

1～4号炉は燃料の安定冷却を継続しています。発電所の最新状況やさまざまな取り組みをお知らせします。

■ 本号の内容

2023年10月2日 発行

- 発電所 副所長の紹介について
- みなさまのご質問におこたえします
- 発電所構内の空間線量
- 燃料の保管と冷却状況
- 夏祭りが開催されました
- みなさまの声をお聞かせください
- 発電所データBOX



かわうちワイナリー「川内村醸造施設」
(川内村 上川内)

撮影日:2023年9月14日



みなさまの声をお聞かせください
こちらのメールアドレスにてお待ちしております。
fuku2kouhou@tepcoco.jp (受信専用)



福島第二原子力発電所の
ホームページもご覧ください。
<https://www.tepcoco.jp/2f-np/index-j.html>

発電所 副所長の紹介について

就任のご挨拶

2023年7月1日から、福島第二原子力発電所 副所長に就任しました「中野 政仁」です。当社原子力発電所の事故から12年が経ちますが、いまなお、発電所周辺地域のみなさまをはじめ、多くの方々に迷惑、ご心配をおかけしていることについて改めてお詫び申し上げます。

私は、千葉県出身ですが、初めて福島県浜通りとご縁をいただいたのはJヴィレッジに出向したことがきっかけです。浜通りの気候や風景、地域の方々の温かさに触れ、「ずっとこの地で仕事がしたい!」と想ってきました。

これまで様々な立場で自分なりの「地域のためにいまできること」を実践してきたつもりですが、今後は、福島第二原子力発電所 副所長の立場で、発電所の安心・安全、廃止措置の着実な進捗とともに「地域のためにいまできること」を迷いなく実践していきたいと思っております。

◆略歴／中野 政仁◆

- 1994年 4月 東京電力株式会社入社
- 2005年 7月 Jヴィレッジ出向
- 2009年 7月 原子力・立地本部 立地地域部 福島グループ
- 2014年 7月 福島復興本社 復興推進室 榎葉町・広野町グループ
- 2018年 7月 福島復興本社 流通促進室 ふくしま県産品購入促進グループ
- 2021年10月 福島復興本社 復興推進室 副室長
- 2023年 7月 福島第二原子力発電所 副所長



なかの まさひと
中野 政仁

麓山（はやま）の火祭り

右の写真は、4年ぶりに開催された無形民俗文化財「麓山の火祭り」（8月15日）に参加させていただいた時の写真です。

「麓山の火祭り」は、富岡町に400年ほど前から伝わるとされている伝統の神事で、大松明（おおたいまつ）の担ぎ手として、今回初めて参加させていただきました。

大松明を肩に担ぎ「千灯（せんどう）、千灯（せんどう）」の掛け声の中、山道を駆け上がり、終わった後は達成感でいっぱいでした。



麓山の火祭りで大松明を担ぐ様子

みなさまのご質問におこたえします

Q. 福島第二原子力発電所の廃止措置作業はどこまで進んでいるの？

A.

「福島第二原子力発電所廃止措置計画」に定めた工程（44年間で実施予定）のうち、第1段階となる解体工事準備作業を進めております。今回は管理区域外※1設備の解体撤去のうち2023年9月までに作業が完了しているものについてご紹介いたします。



3,4号炉予備ポンベ建屋※2
(2022年3月29日完了)



1,2号炉予備ポンベ建屋※2
(2023年3月30日完了)



窒素供給装置※3
(2023年6月29日完了)



- ※1：放射線管理を必要としない区域
- ※2：発電機の冷却に使用する水素ガスポンベ等の予備を保管しておくための建屋
- ※3：窒素ガスで原子炉格納容器内の気体を置換し、不活性（酸素濃度4%以下）にし、可燃性ガスの反応を防止するほか、運転時に格納容器の内圧調整等を行うための設備の一部

発電所構内の空間線量

(単位はマイクロシーベルト毎時)

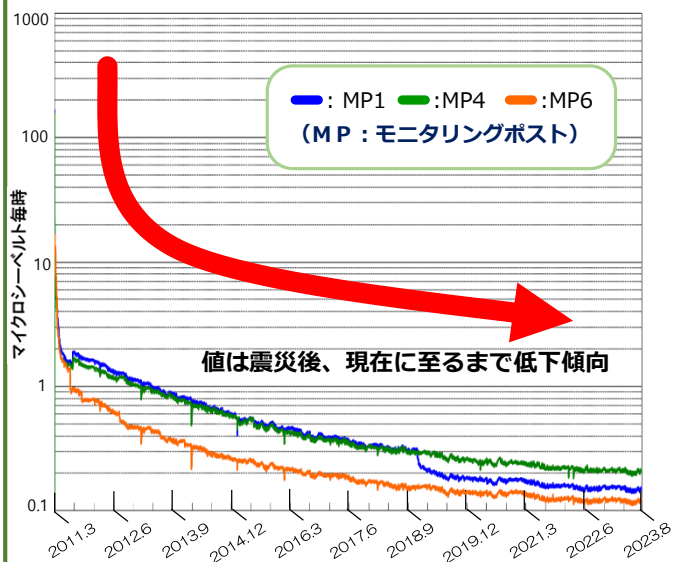
発電所構内のモニタリングポスト計測値 (MP1~7)

2023年9月20日 時点

0.08 [MP7] ~ **0.23** [MP3]

値は震災後、現在に至るまで低下傾向

震災から現在まで (2011年3月16日~2023年8月31日)



参考データ (単位はマイクロシーベルト毎時)

発電所周辺町村の空間線量

富岡町 (文化交流センター)	0.14	楢葉町 (役場)	0.07
広野町 (役場)	0.08	川内村 (役場)	0.08

出典：福島県放射能測定マップ (市区町村別線量率一覧) より (2023年9月20日 時点)

世界の主要都市の空間線量

ロサンゼルス (アメリカ)	0.10	ソウル (韓国)	0.12
上海 (中国)	0.59	ロッテルダム (オランダ)	0.33

出典：Safecast (福島県放射能測定マップ) より

燃料の保管と冷却状況

- 燃料はすべて原子炉から取り出し、1~4号炉の使用済燃料プールで保管しています。プール水は約30℃で安定的に冷却し、常に監視しています。

2,534体	2,482体	2,544体	2,516体
1号炉	2号炉	3号炉	4号炉

夏祭りが開催されました



今年5月から新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行されたことにより、各地で夏のイベントが開催されました。富岡町・楡葉町においても夏祭りが開催され、出店やステージショー、打ち上げ花火などを楽しむ大勢の方々にぎわいを見せていました。



富岡盆踊り

オープニングセレモニーでは小浜風童太鼓の演奏が披露されました



富岡夏祭り2023

会場の富岡漁港にはキッチンカーや屋台が並び、浜風を感じながら美味しいグルメを堪能できる夏祭りとなりました



楡葉町サマーフェスティバル2023

ゆず太郎のクイズ大会やスペシャルステージショーが行われました



第二回ならは百年祭

手作りの「こどもみこし」を担いだ子どもたちが、元気いっぱいの掛け声をあげながら会場を練り歩いてお祭りを盛り上げました



みなさまの声を聞かせください

「福島第二原子力発電所からのお知らせ」をご覧ください、ありがとうございます。

今後の広報紙づくり等のため、ご意見・ご要望など、みなさまの声を是非お聞かせください。



こちらのメールアドレスにてお待ちしております。

fuku2kouhou@tepco.co.jp (受信専用)

※いただいた内容は、広報紙づくり等の参考にするを目的としており、それ以外の目的での使用はいたしません。



編集後記

7月より広報部に着任し、今月号からお知らせの作成に携わらせていただきました。作成にあたっては、地域での催しや発電所の情報がわかりやすく伝わるよう、グループ内で意見を出し合い作成しています。今後も、ご覧いただいているみなさまに興味を持っていただけるようなお知らせづくりを心掛けていきますので、よろしくお祈りします。



発電所データBOX

福島第二原子力発電所で働く人は2,242人※です。(2023年8月1日現在)
※1日あたりの入構者数は約690人

	東京電力HD	協力企業	合計
県内	347人	1,705人	2,052人 (92%)
県外	51人	139人	190人 (8%)
合計	398人	1,844人	2,242人 (100%)

福島復興への責任を果たすため、燃料の安定冷却を継続し、安全・安心を第一に廃止措置を進めてまいります。



福島第二原子力発電所のホームページもご覧ください。

<https://www.tepco.co.jp/2f-np/index-j.html>

編集発行責任者：

東京電力ホールディングス株式会社
福島第二原子力発電所 広報部 企画広報グループマネージャー
〒979-0695 福島県双葉郡楡葉町大字波倉字小浜作12
TEL 0240-25-1353 (受付時間 (平日) 午前9時 ~ 午後5時)
fuku2kouhou@tepco.co.jp (受信専用)